（別　紙）

石川県経営安定支援融資制度要綱の一部改正新旧対照表

新	旧
石川県経営安定支援融資制度要綱	**石川県経営安定支援融資制度要綱**
1　目的	**1　目的**
（略）	（略）
2　融資対象	**2　融資対象**
次のいずれかに該当するものとする。	次のいずれかに該当するものとする。
(1)～(4)　（略）	(1)～(4)　（略）
(5)　緊急経営安定支援分	(5)　緊急経営安定支援分
次の要件のいずれかに該当し、中長期的に業況の回復が見込まれるものとして、商工会議所等が認定したもの	次の要件のいずれかに該当し、中長期的に業況の回復が見込まれるものとして、商工会議所等が認定したもの
①　最近３か月間の月平均売上高又は月平均販売数量（建設業にあっては、完成工事高又は受注高。以下「平均売上高等」という。）が前年同期の平均売上高等に比して３％以上減少しているもの	①　最近３か月間の月平均売上高又は月平均販売数量（建設業にあっては、完成工事高又は受注高。以下「平均売上高等」という。）が前年同期の平均売上高等に比して３％以上減少しているもの
②　売上原価の２０％以上を占める原油・原材料の最近１か月間の仕入価格が前年同期比で２０％以上上昇しているにもかかわらず、製品等の価格に転嫁できない状況にあるもの	②　売上原価の２０％以上を占める原油・原材料の最近１か月間の仕入価格が前年同期比で２０％以上上昇しているにもかかわらず、製品等の価格に転嫁できない状況にあるもの
③　「平成二十三年東北地方太平洋沖地震」により被災したもの及び被災事業者と取引があり、今後一定程度以上の売上減少が見込まれるもの	③　「平成二十三年東北地方太平洋沖地震」により被災したもの及び被災事業者と取引があり、今後一定程度以上の売上減少が見込まれるもの
④　「平成二十三年東北地方太平洋沖地震」の発生後、原則として最近１か月間の売上高等が前年同月に比して２０％以上減少しており、かつ、その後２か月間を含む３か月間の売上高等が前年同期に比して２０％以上減少することが見込まれるもの	④　「平成二十三年東北地方太平洋沖地震」の発生後、原則として最近１か月間の売上高等が前年同月に比して２０％以上減少しており、かつ、その後２か月間を含む３か月間の売上高等が前年同期に比して２０％以上減少することが見込まれるもの
⑤　円高の影響により、原則として最近１か月間の売上高等が前年同月に比して１０％以上減少しており、かつ、その後２か月間を含む３か月間の売上高等が前年同期に比して１０％以上減少することが見込まれるもの	
(6)（略）	(6)（略）
3～7（略）	**3～7**（略）
8　取扱期間	**8　取扱期間**
(1)　2の(5)に規定する緊急経営安定支援分の①の取扱期間は、平成20年11月12日から平成24	(1)　2の(5)に規定する緊急経営安定支援分の①の取扱期間は、平成20年11月12日から平成24年

年3月31日まで、②の取扱期間は平成20年8月1日から平成24年3月31日まで、③の取扱期間は平成23年3月16日から平成24年3月31日まで、④の取扱期間は平成23年4月1日から平成24年3月31日まで、⑤の取扱期間は平成23年10月1日から平成24年3月31日までとする。 (2)（略）	3月31日まで、②の取扱期間は平成20年8月1日から平成24年3月31日まで、③の取扱期間は平成23年3月16日から平成24年3月31日まで、④の取扱期間は平成23年4月1日から平成24年3月31日までとする。 (2)（略）

（別記様式第１）
（資金繰り支援分）

3　今後計画的に取り組む事項（次の項目のうち該当するものを○で囲み、具体的に記載してください。）

(1)　売上げ・受注の増加を図る	(2)　収益性の向上を図る	(3)　その他

4　経営の実績及び見込み

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	借入金返済額
前年度実績　年　月期	千円	千円	千円	千円	千円
今年度見込み　年　月期					
翌年度見込み　年　月期					

5　売上げ等の状況

(1)～(7)のうち該当する項目の数字を○で囲むこと（原則として、次のいずれかに該当することが必要）。ただし、(1)、(4)、(6)、(7)に該当する場合は、中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第2条第4項第5号規定による市町長の認定を受け、当該認定書の写しを添付する場合は記入を省略することができるものとする。

(1)　売上高等が減少している。　　減少率　＿＿＿＿＿％

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq \begin{bmatrix} 10 \\ 5 \end{bmatrix} \%$$

A：申込み時点における最近＿＿カ月間の月平均売上高等
＿＿＿年＿＿＿月　～　＿＿＿年＿＿＿月　　円
B：Aの期間に対応する　前　年　の＿＿カ月間の月平均売上高等
＿＿＿年＿＿＿月　～　＿＿＿年＿＿＿月　　円

(2)　今期事業年度において、税引前利益で欠損金を生ずることが見込まれること。
＿＿＿年＿＿＿月期における欠損金　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

（別記様式第１）
（資金繰り支援分）

3　今後計画的に取り組む事項（次の項目のうち該当するものを○で囲み、具体的に記載してください。）

(1)　売上げ・受注の増加を図る	(2)　収益性の向上を図る	(3)　その他

4　経営の実績及び見込み

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	借入金返済額
前年度実績　年　月期	千円	千円	千円	千円	千円
今年度見込み　年　月期					
翌年度見込み　年　月期					

5　売上げ等の状況

(1)～(6)のうち該当する項目の数字を○で囲むこと（原則として、次のいずれかに該当することが必要）。ただし、(1)、(4)又は(6)に該当する場合は、中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第2条第4項第5号規定による市町長の認定を受け、当該認定書の写しを添付する場合は記入を省略することができるものとする。

(1)　売上高等が減少している。　　減少率　＿＿＿＿＿％

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq \begin{bmatrix} 10 \\ 5 \end{bmatrix} \%$$

A：申込み時点における最近＿＿カ月間の月平均売上高等
＿＿＿年＿＿＿月　～　＿＿＿年＿＿＿月　　円
B：Aの期間に対応する　前　年　の＿＿カ月間の月平均売上高等
＿＿＿年＿＿＿月　～　＿＿＿年＿＿＿月　　円

(2)　今期事業年度において、税引前利益で欠損金を生ずることが見込まれること。
＿＿＿年＿＿＿月期における欠損金　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

(6) 平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後、売上高等が減少している。

① 最近１カ月間の売上高等　減少率 ＿＿＿＿％（実績）

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 20\ \%$$

A：平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後における最近1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

B：Aの期間に対応する前年1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

② ①の期間を含めた今後３カ月間の売上高等の見込み　減少率 ＿＿＿＿％（見込み）

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \geqq 20\ \%$$

C：Aの期間後２カ月間の見込み売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

D：Cの期間に対応する前年同期の売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

(7) 円高の影響により、売上高等が減少している。

① 円高による影響の内容（できるだけ詳しく記入すること）

（　　）

(6) 平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後、売上高等が減少している。

① 最近１カ月間の売上高等　減少率 ＿＿＿＿％（実績）

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 20\ \%$$

A：平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後における最近1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

B：Aの期間に対応する前年1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

② ①の期間を含めた今後３カ月間の売上高等の見込み　減少率 ＿＿＿＿％（見込み）

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \geqq 20\ \%$$

C：Aの期間後２カ月間の見込み売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

D：Cの期間に対応する前年同期の売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

（注）1　いずれの場合においても、直近の決算書２期分（写し）を添付すること。
2　(1)を選んだ場合においては、試算表を添付すること。
3　(2)を選んだ場合においては、決算見込みを添付すること。
4　(5)を選んだ場合においては、地震による影響を証することのできる資料を添付すること。

② 最近１カ月間の売上高等　減少率 ＿＿＿＿％（実績）

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 10\ \%$$

A：最近1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

B：Aの期間に対応する前年1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

③ ②の期間を含めた今後３カ月間の売上高等の見込み　減少率 ＿＿＿＿％（見込み）

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \geqq 10\ \%$$

C：Aの期間後２カ月間の見込み売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

D：Cの期間に対応する前年同期の売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

（注） 1　いずれの場合においても、直近の決算書２期分（写し）を添付すること。
2　(1)を選んだ場合においては、試算表を添付すること。
3　(2)を選んだ場合においては、決算見込みを添付すること。
4　(5)を選んだ場合においては、地震による影響を証することのできる資料を添付すること。
5　(7)を選んだ場合においては、円高による影響を証することのできる資料を添付すること。

（別記様式第１）
（緊急経営安定支援分）

１　事業所の概要

(1)　事業所名

(2)　所在地　　電話（　　）　　－

(3)　資本金の額及び従業員数（個人の場合は従業員数のみ）

万円　　人

(4)　主たる事業内容

（　　）

２　融資の認定要件（認定要件を確認する書類を添付すること。）

(1)～(5)のうち該当する項目の数字を○で囲み、当該項目を記入すること。ただし、中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第2条第4項第5号の規定による市町長の認定を受け、当該認定書の写しを添付する場合は記入を省略することができるものとする。

(1)　売上高等が減少している。

減少率　＿＿＿＿％

$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 3$　％

Ａ：申込み時点における最近3カ月間の月平均売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する　前　年　　の3カ月間の月平均売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　　円

（別記様式第１）
（緊急経営安定支援）

１　事業所の概要

(1)　事業所名

(2)　所在地　　電話（　　）　　－

(3)　資本金の額及び従業員数（個人の場合は従業員数のみ）

万円　　人

(4)　主たる事業内容

（　　）

２　融資の認定要件（認定要件を確認する書類を添付すること。）

(1)～(4)のうち該当する項目の数字を○で囲み、当該項目を記入すること。ただし、中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第2条第4項第5号の規定による市町長の認定を受け、当該認定書の写しを添付する場合は記入を省略することができるものとする。

(1)　売上高等が減少している。

減少率　＿＿＿＿％

$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 3$　％

Ａ：申込み時点における最近3カ月間の月平均売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する　前　年　　の3カ月間の月平均売上高等

＿＿年＿＿月　～　＿＿年＿＿月　　円

(4) 平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後、売上高等が減少している。

① 最近１カ月間の売上高等　減少率 ＿＿＿＿％（実績）

$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 20\ \%$

A：平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後における最近1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

B：Aの期間に対応する前年1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

② ①の期間を含めた今後３カ月間の売上高等の見込み　減少率 ＿＿＿＿％（見込み）

$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \geqq 20\ \%$

C：Aの期間後２カ月間の見込み売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

D：Cの期間に対応する前年同期の売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

(5) 円高の影響により、売上高等が減少している。

（※円高による影響を証することのできる資料を添付すること）

① 円高による影響の内容（できるだけ詳しく記入すること）

（　　）

(4) 平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後、売上高等が減少している。

① 最近１カ月間の売上高等　減少率 ＿＿＿＿％（実績）

$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 20\ \%$

A：平成二十三年東北地方太平洋沖地震の発生後における最近1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

B：Aの期間に対応する前年1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

② ①の期間を含めた今後３カ月間の売上高等の見込み　減少率 ＿＿＿＿％（見込み）

$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \geqq 20\ \%$

C：Aの期間後２カ月間の見込み売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

D：Cの期間に対応する前年同期の売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

② 最近１カ月間の売上高等　減少率 ＿＿＿＿％（実績）

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \geqq 10\ \%$$

A：最近1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

B：Aの期間に対応する前年1カ月間の売上高等

＿＿＿＿＿＿＿＿円

③ ②の期間を含めた今後３カ月間の売上高等の見込み　減少率 ＿＿＿＿％（見込み）

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \geqq 10\ \%$$

C：Aの期間後２カ月間の見込み売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円

D：Cの期間に対応する前年同期の売上高等

＿＿年＿＿月 ～ ＿＿年＿＿月　＿＿＿＿＿＿＿＿円